

第3回PDA高校生即興型英語ディベート全国大会出場

前回の首都圏大会に引き続き、湘南高等学校の有志チーム（3名）が、12月23日、24日に東京大学にて開催された、PDA高校生即興型英語ディベート全国大会に参加しました。

当日は北海道から宮崎県に至る計59校64チームが参加し、本校は26位（2勝2敗）となりました。



前日の全校集会では壮行会が行われ、

全校生徒の前で決意を新たにしました。

◆当日の論題です◆

“Universities in Tokyo 23 wards should limit the number of new students.”

「東京23区内の大学は、学生の受入数を制限すべきである。」

“Reporting real names of crime victims should be prohibited.”

「犯罪被害者の実名報道を禁止すべきである。」

“Grade-skipping should be introduced in compulsory education.”

「義務教育での飛び級を導入すべきである。」

“Government should restrict the time spent on online games.”

「国はオンラインゲームの利用時間を制限すべきである。」



今回は残念ながら入賞には至りませんでした。日ごろの練習の成果や実力を発揮できるよい機会になりました。ここから来年度以降に向けて、精力的に活動を行っていきます。また、**来年度に向けたメンバーを募集します。**練習の見学も大歓迎ですので、少しでも興味があれば、英語科の西澤先生または鎌田先生に声をかけてください。